

令和5年 決算特別委員会

令和4年度

佐賀県歳入歳出決算概要説明

令和4年度佐賀県歳入歳出決算の概要を御説明
申し上げます。

まず、一般会計の決算額は、

歳入 6,269億5,747万8,316円

歳出 6,110億7,006万2,615円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式
収支額は、

158億8,741万5,701円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和
5年度へ繰り越すべき額 49億1,327万5,450円 が
含まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

109億7,414万 251円

となり、昭和51年度以降47年連続の黒字となった
ところであります。

次に、一般会計の歳入決算額について申し上げます。

予算現額は、前年度予算からの繰越額

879 億 5,817 万 7,774 円 を加え

6,874 億 9,762 万 2,774 円 であります。

これに対し、

調 定 額 は 6,285 億 5,430 万 1,914 円

収 入 済 額 は 6,269 億 5,747 万 8,316 円

不納欠損額は 6,800 万 1,449 円

収入未済額は 15 億 2,882 万 2,149 円

となっております。

予算現額、調定額及び収入済額を前年度と比べますと、

予算現額は 3.8 パーセント、

274 億 240 万 9,140 円の減少

調 定 額 は 0.6 パーセント、

39 億 7,298 万 9,314 円の増加

収 入 済 額 は 0.6 パーセント、

40 億 4,159 万 9,950 円の増加

となっております。

収入済額の予算現額に対する収入率は、91.2パーセント、
また、調定額に対する収入率は、99.7パーセントとなっ
ております。

収入済額が前年度に比べ増加した主なものを申し
上げますと、

衛生費国庫補助金の増加などにより、

国庫支出金が 81億 360万 9,452円の増加

土地取得特別会計繰入金の増加などにより、

繰入金 が 42億 5,315万 9,100円の増加

となっております。

収入未済額の主なものは、個人県民税などの

県 税 7億 1,433万 5,431円

であります。

次に、一般会計の歳出決算額について申し上げます。

支出済額は 6,110億7,006万 2,615円 であり、

予算現額に対する執行率は、88.9パーセントとなっております。

翌年度繰越額は 590億3,443万6,374円

不 用 額は 173億9,312万3,785円

となっております。

また、これらを前年度と比べますと、

支 出 済 額は 0.7パーセント、

42億 823万6,747円の減少

翌年度繰越額は 32.9パーセント、

289億2,374万1,400円の減少

不 用 額は 49.1パーセント、

57億2,956万9,007円の増加

となっております。

支出済額が前年度に比べ減少した主なものは、

公債管理特別会計への繰出金が減少したことなどにより、

総 務 費 81億 232万5,642円の減少

老人福祉費が減少したことなどにより、

民 生 費 17 億 1,049 万 4,563 円の減少

となっております。

翌年度繰越額の主なものは、

道路橋りょう補助事業費などの

土 木 費 287 億 5,229 万 4,398 円

農村地域防災減災事業費などの

農林水産業費 161 億 1,390 万 622 円

となっております。

不用額の主なものは、

新型コロナウイルス感染症対応医療提供体制強化事業費

などの

衛 生 費 59 億 6,387 万 1,327 円

佐賀型商工業者再建支援事業費などの

商 工 費 31 億 8,708 万 7,371 円

となっております。

続きまして、特別会計について申し上げます。

15の特別会計の全体の決算額は、

歳入 1,985億4,233万8,376円

歳出 1,949億7,590万3,522円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式
収支額は、

35億6,643万4,854円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和
5年度へ繰り越すべき額1億8,309万2,116円が
含まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

33億8,334万2,738円

となっております。

また、歳入歳出決算総額の合計を前年度と比べますと、

歳入は 2.0パーセント、

41億2,103万5,498円

歳出は 0.5 パーセント、

10 億 1,117 万 8,519 円

それぞれ減少しております。

これは、主として公債管理特別会計の減少によるものであります。

次に、財産について申し上げます。

まず、土地につきましては、旧 J R 用地の無償譲受などにより、

90 万 8,002.7 平方メートル増加し、

年度末現在高は 3,184 万 171.7 平方メートル
となっております。

建物につきましては、SAGA サンライズパークの新築、増築などにより、

4 万 6,726.3 平方メートル増加し、

年度末現在高は 155 万 9,100.1 平方メートル
となっております。

出資による権利につきましては、被災者生活再建支援基金出捐金の減少などにより、

6,745万6,450円減少し、

年度末現在高は 208億7,340万7,034円

となっております。

物品につきましては、試験・測定測量機器類の購入などにより、

249点増加し、

年度末現在高は 7,630点

となっております。

債権につきましては、地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館貸付金の減少などにより、

21億3,059万5,657円減少し、

年度末現在高は 211億6,814万1,035円

となっております。

基金につきましては、SSP育成・SAGA2024運営基金

の増加などにより、

34 億 1,813 万 864 円増加し、

年度末現在高は 1,023 億 4,627 万 8,509 円

となっております。

年度末現在高が昨年度に比べ増加した主なものを申し上げますと、

SSP 育成・SAGA 2024 運営基金は

32 億 3,628 万 7,189 円増加し

年度末現在高は 97 億 4,273 万 2,955 円

県債管理基金は

27 億 1,296 万 4,068 円増加し

年度末現在高は 291 億 5,900 万 5,812 円

となっております。

また、年度末現在高が昨年度に比べ減少した主なものを申し上げますと、

土地開発基金は

22 億 9,833 万 6,000 円 減少し

年度末現在高は 61 億 1,525 万 3,952 円

新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金は

18 億 7,879 万 1,412 円 減少し

年度末現在高は 29 億 2,120 万 8,588 円

となっております。

以上をもちまして、令和 4 年度歳入歳出決算の概要説明といたします。

何とぞよろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。

